

# XDV-P70 取付説明書

本製品はJEITAコードカラーに対応しています。

車への取り付けは、必ずこの取付説明書と別冊の「安全上のご注意」に従って正しく行ってください。指定以外の取り付け方法や指定以外の部品を使用すると、事故やケガの原因となる場合があります。この場合は、当社では一切の責任を負いかねます。

## 販売店様へ

接続、取り付け作業が完了しましたら、この取付説明書はお客様へお渡しください。

※ 別売製品の接続および取り付けについては、別売製品に付属の説明書も併せてご覧ください。



この説明書の印刷には、植物性大豆油インキを使用しています。

## パイオニア株式会社

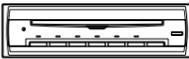
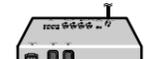
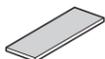
〒153-8654 東京都目黒区目黒 1-4-1

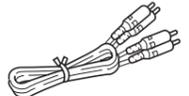
この説明書は、再生紙を使用しています。

© パイオニア株式会社 2006

< KMIZF > < 06C00000 > < CRA3858-A >

## はじめに 1 接続・取り付け部品を確認する

本体関係		
		
本体 × 1	ヘッドユニット × 1	トルクスネジ (5 × 8 mm) × 8
		
皿ネジ (5 × 8 mm) × 4	取付アングル × 2	取付ベース × 2
		
粘着テープ × 2	マジックテープ (大) (かたい方) × 2	マジックテープ (大) (やわらかい方) × 2
		
タッピングネジ (6 × 16 mm) × 4	蝶ナット × 4	カバー × 1

コード関係		
		
電源コード × 1	25ピン延長コード (2.7 m) × 1	RCA映像コード (黄) (6 m) × 1
		
RCA音声コード (白・赤) (6 m) × 1	リモコン受光部 × 1	両面テープ (17 × 25 mm) × 1

## 接続の前に知ってほしいこと

### 接続上のご注意

本機と他の製品では同じ動きのコードでも色が異なる場合があります。本機と他の製品とを接続される場合、それぞれの製品に付属の取付説明書をよくお読みになり、同じ動きのコードどうしを接続してください。

● 赤リード線 (アクセサリ電源) は、常にバッテリーから電源が供給される電源回路には、接続しないでください。接続すると車のバッテリーが消耗してしまいます。

● 黒リード線 (アース) は、パワーアンプなどの消費電流が大きい製品のアースとは別々に取り付けてください。まとめて取り付けたら、ネジが緩んだり外れたりしたとき、製品の発煙・故障の原因となる恐れがあります。

### 接続のポイント

#### ノイズ防止のために

● ノイズ防止のため、TVアンテナおよびアンテナコードは、下記の物からできるだけ離して配置してください。アンテナやアンテナコードにノイズが飛び込むと受信感度が悪くなります。

- \* ラジオ/FM多重用アンテナおよびアンテナコード
- \* RGBケーブル
- \* IP-BUSケーブル
- \* RCAコード
- \* 電源コード
- \* 車のコードおよび機器類
- \* ナビゲーション本体
- \* GPSアンテナ

それぞれのコードどうしもできるだけ離してください。一緒に束ねたり、重ねたり、交差させたりしないでください。

#### 電源配線キットを別売しています

● システム全体の消費電流が大きくなると、電圧が不足する場合があります。そのようなときは、バッテリーから直接電源をお取りください。当社では、電源配線キット「RD-221」を別売していますので、販売店にご相談ください。

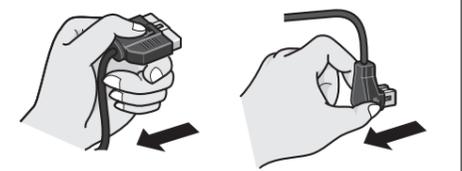
#### IP-BUSの接続について

● IP-BUSの端子は、同じ色どうしを接続してください。(コネクタの接続部分が色分けされています。) 違う色のコネクタを接続すると、正常に動作しないことがあります。

### コネクタの着脱のしかた

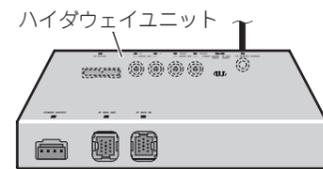
● コネクタは、“カチッ”と音がするまで押し込んで、確実に接続してください。スムーズに入らない場合は、色が間違っている可能性がありますので、コネクタどうしの色を確認してください。また、無理に挿入しないでください。故障の原因となる場合があります。

● コネクタを外すときは、図のようにコネクタ部分を持って引っ張ってください。コードを引っ張るとコードが抜けてしまうことがあります。



詳しくはお買い上げの販売店にお問い合わせください

電源の接続



電源コード 1.5 m

6 m

6 m

6 m

注：製品の発煙・故障を防ぐために、黒リード線を必ずいちばん初めに接続してください。

黒 アース  
車のボディの金属部に確実に接続してください。

橙/白 イルミ電源  
車のライトをONにしたときに電源が供給される電源回路（時計の照明回路やスモールランプ回路など）に接続してください。

注：STAND ALONEモードで使用する場合に、接続します。IP BUSモードで使用する場合は、接続する必要はありません。

赤 アクセサリー電源  
車のエンジンスイッチをACCの位置にしたときに電源が供給される電源回路に接続してください。

黄 +バッテリー電源  
車のエンジンスイッチのON/OFFに関係なく、常にバッテリーから電源が供給される電源回路に接続してください。

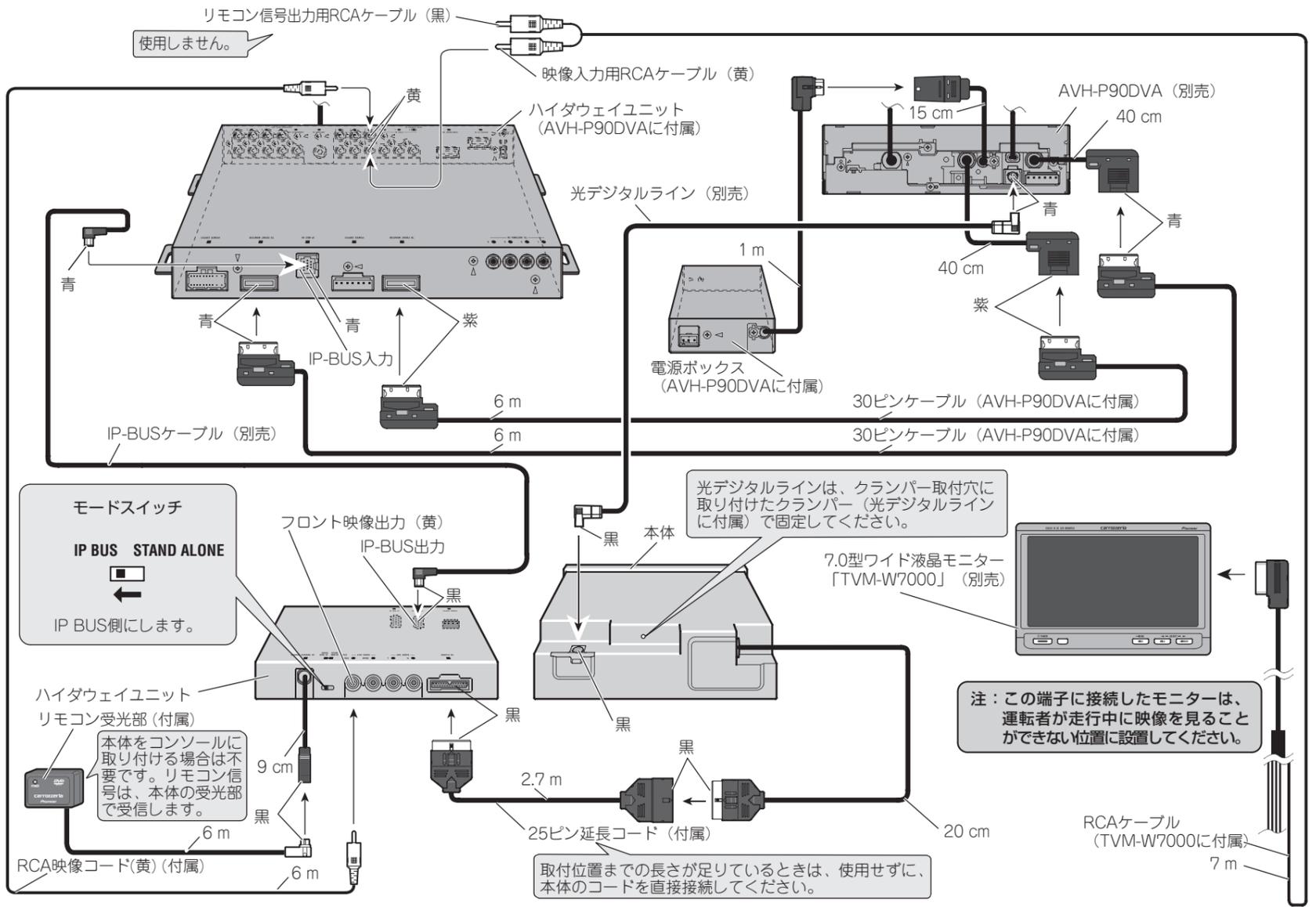
注：電源リード線の、ヒューズから本体、およびヒューズ抵抗から本体の間に、他の機器のリード線を接続しないでください。

注：ヒューズを交換するときは、必ず同じ容量のヒューズと交換してください。

注：赤、黄リード線は車のヒューズユニットを通した後の端子に接続してください。

詳しくはお買い上げの販売店にお問い合わせください

7.0型ワイドVGAインダッシュTV/DVD-A/DVD-V/VCD/CD/チューナー・6.1ch対応・WMA/MP3/AAC/DivX/JPEG対応・DSPメインユニット「AVH-P90DVA」と組み合わせる場合



リモコン信号出力用RCAケーブル（黒）  
使用しません。

映像入力用RCAケーブル（黄）

ハイダウェユニット（AVH-P90DVAに付属）

光デジタルライン（別売）

AVH-P90DVA（別売）

1 m

電源ボックス（AVH-P90DVAに付属）

30ピンケーブル（AVH-P90DVAに付属）

30ピンケーブル（AVH-P90DVAに付属）

IP-BUSケーブル（別売）

6 m

6 m

モードスイッチ

IP BUS STAND ALONE

IP BUS側にします。

フロント映像出力（黄）

IP-BUS出力

光デジタルラインは、クランプ取付穴に取り付けたクランプ（光デジタルラインに付属）で固定してください。

7.0型ワイド液晶モニター「TVM-W7000」（別売）

注：この端子に接続したモニターは、運転者が走行中に映像を見ることができない位置に設置してください。

ハイダウェユニット

リモコン受光部（付属）

本体をコンソールに取り付ける場合は不要です。リモコン信号は、本体の受光部で受信します。

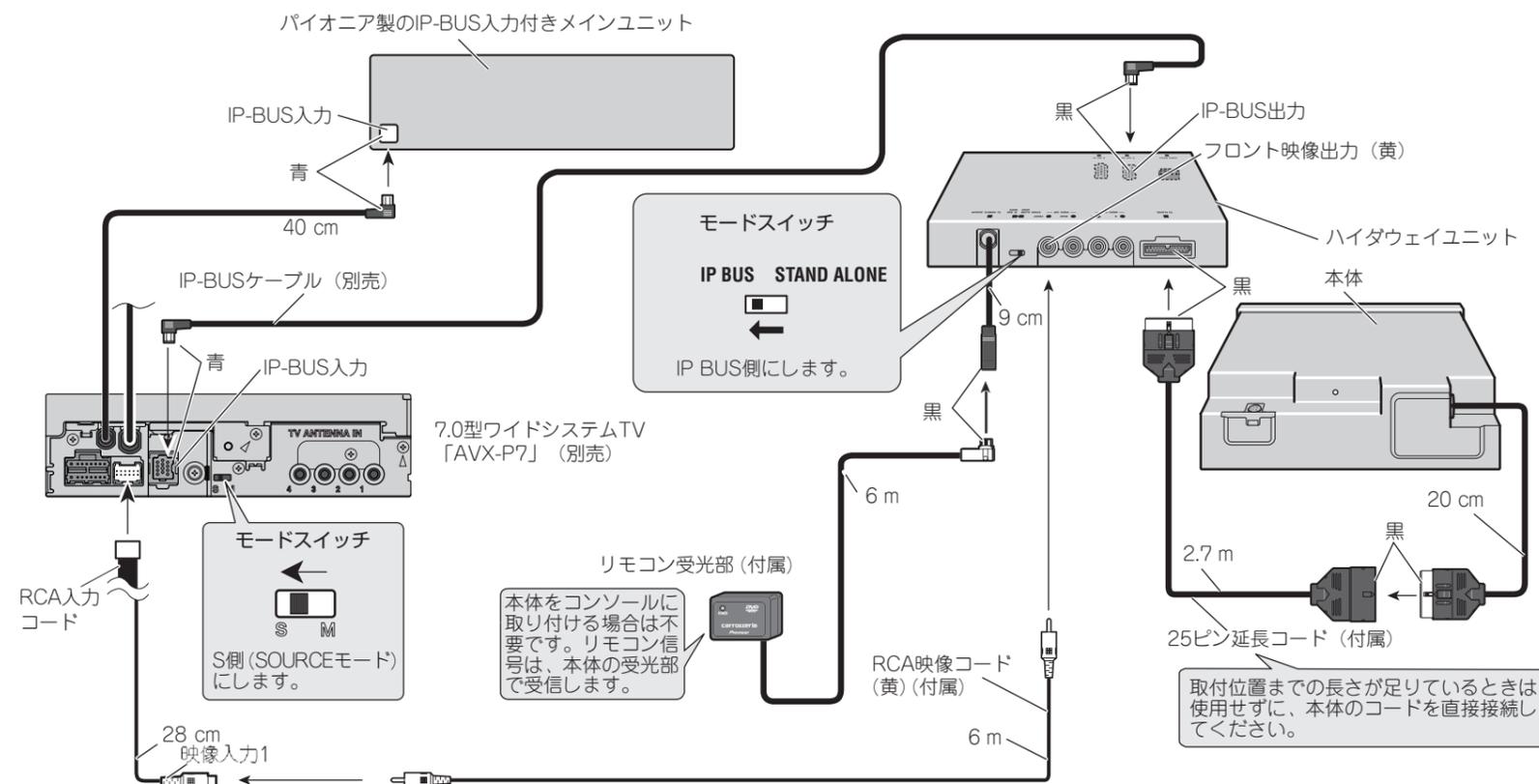
RCA映像コード（黄）（付属）

取付位置までの長さが足りているときは、使用せずに、本体のコードを直接接続してください。

RCAケーブル（TVM-W7000に付属）

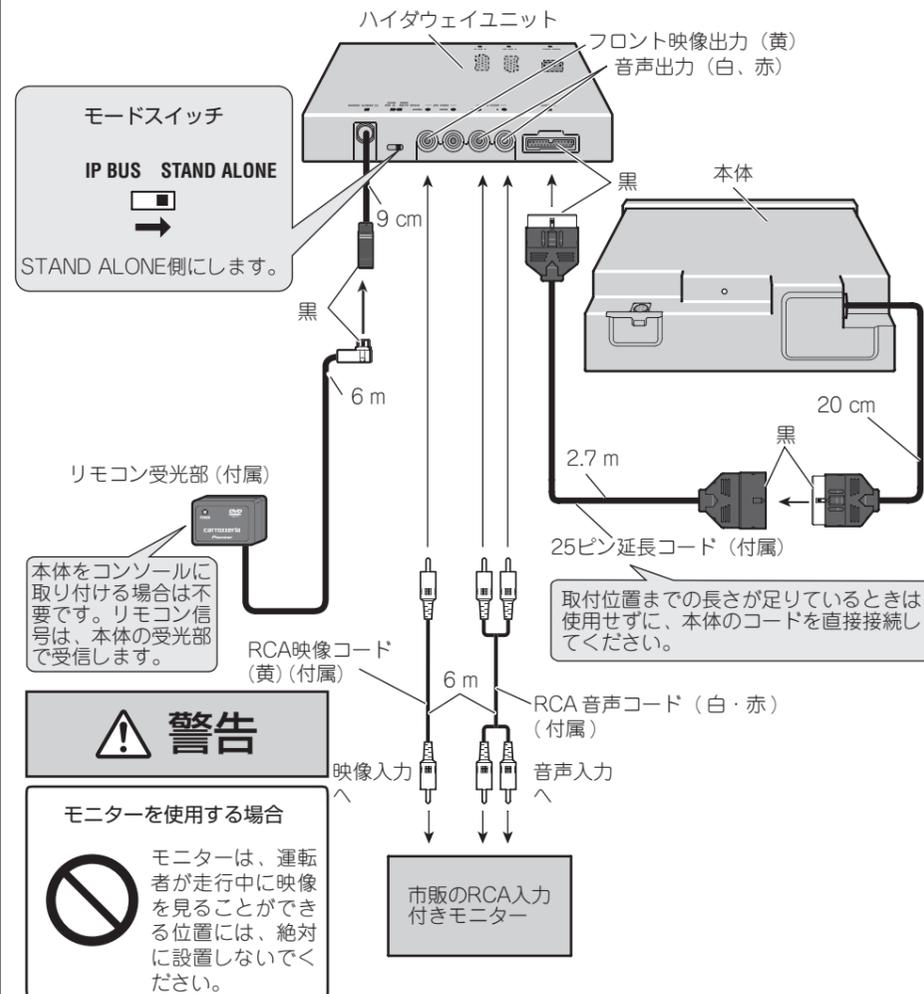
詳しくはお買い上げの販売店にお問い合わせください

パイオニア製のIP-BUS入力付きメインユニットと組み合わせる場合



詳しくはお買い上げの販売店にお問い合わせください

お手持ちのRCA入力端子付きモニターと組み合わせる場合

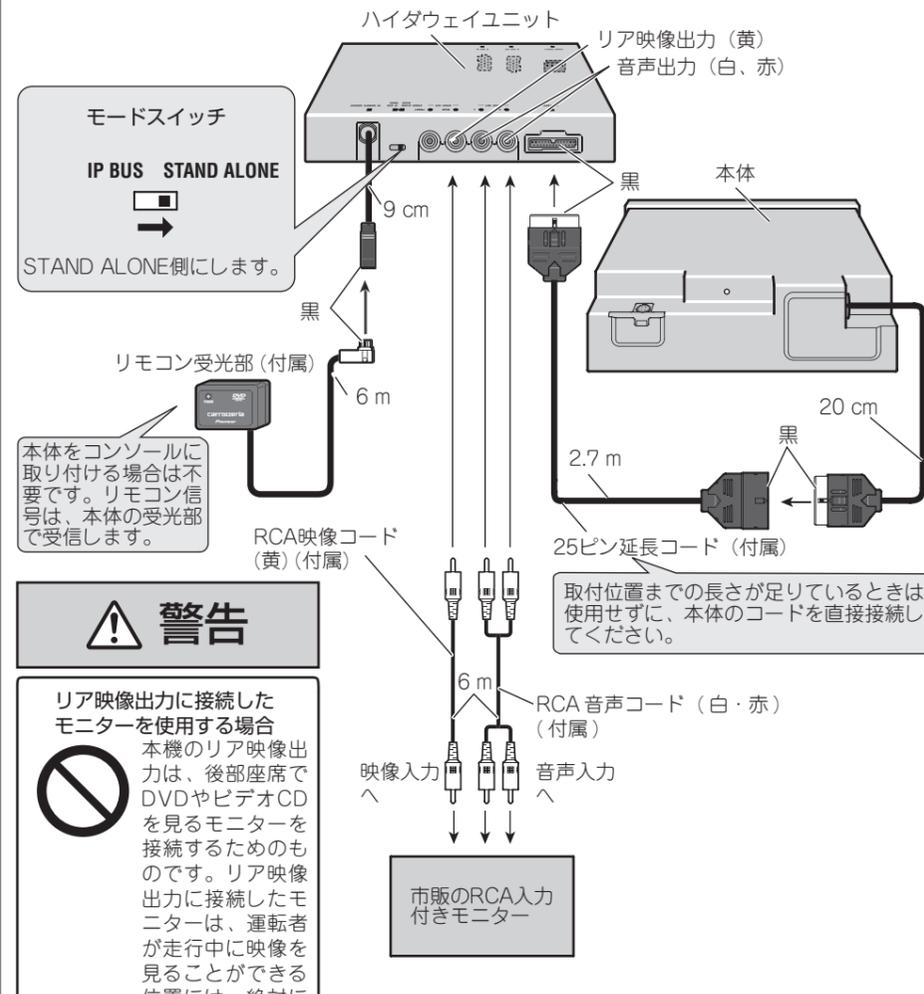


**リアモニターと接続する場合**

フロント映像出力の代わりにリア映像出力を使用することで、リアモニター(後部座席専用モニター)に接続することもできます。その場合は、次のページの警告を必ずお守りください。

詳しくはお買い上げの販売店にお問い合わせください

リアモニターで映像を見る場合

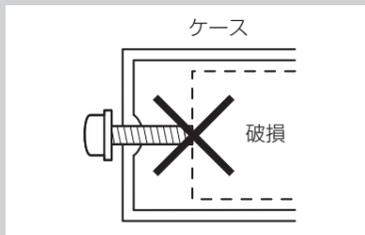


リア映像出力に、後部座席専用のモニターを接続すれば、本機の映像を後部座席でも楽しむことができます。

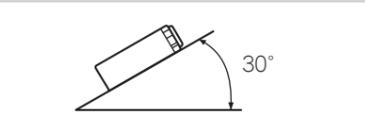
## 取付 1 取り付けの前に知ってほしいこと

### 取り付け上のご注意

●必ず本機および取付キットに付属の部品を指定どおりに使用してください。指定以外の部品を使用すると、機器内部の部品をいためたり、しっかりと固定できずに外れたりして危険です。



●エアバックなどの安全装置装着車の場合は、安全装置の作動に支障のないように取り付けてください。  
●本機の性能を十分に発揮するために、水平に対して30度以内の角度で取り付けてください。



●次のような場所には絶対に取り付けしないでください。高温により故障する恐れがあります。  
\* ダッシュボードやリアトレイの上のように直射日光の当たる場所。  
\* ヒーターの吹き出し口の近く。

- ドア近くの雨水がかかりやすい場所には取り付けしないでください。
- 平らな面に取り付けてください。平らな面以外に取り付けると、外れたり故障の原因となります。
- しっかりと固定できる場所を選んで取り付けてください。スペアボードやハッチバックのリアトレイなど、車の振動で動く場所には絶対に取り付けしないでください。音飛びの原因となります。
- スペアタイヤボードなど、車の振動で動く場所には絶対に取り付けしないでください。
- スペアタイヤ、ジャッキ、工具などの出し入れの邪魔にならない場所を選んで取り付けてください。
- 本体を設置する床面の下部に、マフラー等の高温になるものがあり、床面が熱くなるような場合、保護回路が動き動作が停止することがあります。このような場所には取り付けしないでください。
- フロントシート下に取り付けるときは、シートのスライドに支障がないように取り付けてください。
- 指定の取り付け方法以外で取り付けると性能を十分に発揮できません。また、故障の原因となることがあります。

### 取り付けのポイント

#### 取り付け、固定する前に

●まず仮接続を行い、本機が正常に動作することを確認してから、取り付けを行ってください。正常に動作しない場合は、接続に間違いがないか、もう一度チェックしてください。

#### 取付キットを別売しています

●車種や年式によっては、別売のパイオニア取付キットを使用しないと、取り付けできないこともあります。当社では車種別専用取付キットを用意していますので、販売店にご相談ください。

#### 粘着テープを張り付ける前に

●マジックテープや両面テープを張り付ける場所は、汚れをよくふきとってください。また、両面テープの接着面は指で触れたり、張り直したりしないでください。接着力が弱くなり、はがれやすくなります。

#### ノイズ防止のために

●ノイズ防止のため、TVアンテナおよびアンテナコードは、下記の物からできるだけ離して配置してください。アンテナやアンテナコードにノイズが飛び込むと受信感が悪くなります。

- \* ラジオ/FM多重用アンテナおよびアンテナコード
- \* RGBケーブル
- \* IP-BUSケーブル
- \* RCAコード
- \* 電源コード
- \* 車のコードおよび機器類
- \* ナビゲーション本体
- \* GPSアンテナ

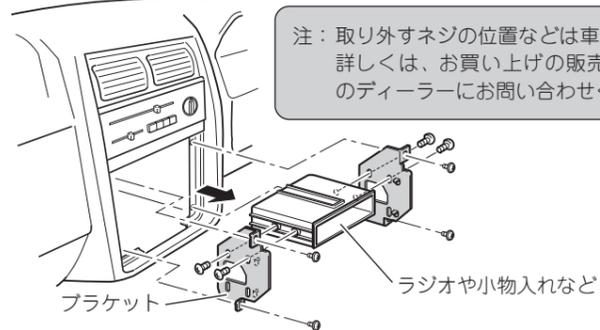
それぞれのコードどうしもできるだけ離してください。一緒に束ねたり、重ねたり、交差させたりしないでください。

## 取付 2 本体をセンターコンソールに取り付ける場合(例：トヨタ車、日産車)

### 本体

#### 1 車のラジオ、小物入れなどを取り外す

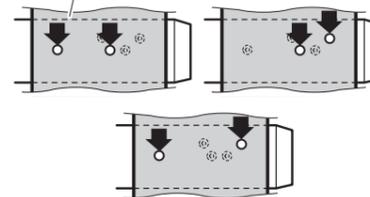
ラジオ、小物入れなどを取り外し、それらを止めているブラケットを取り外します。そのブラケットを使用して、本機を取り付けます。



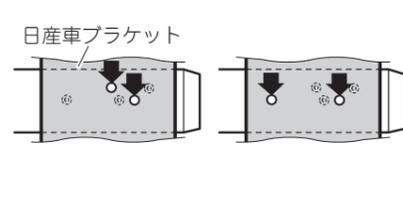
#### 2 ネジ止める位置を確認する

ブラケットを本機に重ねて、ネジ穴が合う位置を確認してください。ブラケットのネジ穴は次のタイプがあります。

##### ■トヨタ車の場合 トヨタ車ブラケット

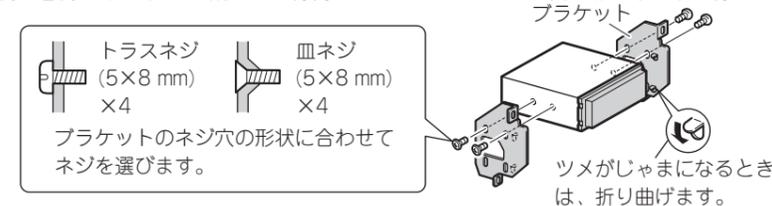


##### ■日産車の場合 日産車ブラケット



#### 3 ブラケットを付属のネジで取り付ける

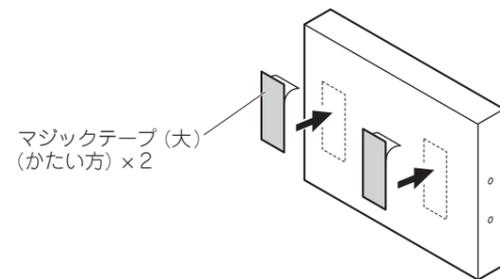
左側、右側、それぞれ2カ所ずつ、付属のネジでネジ止めて、元どおり車に取り付けます。



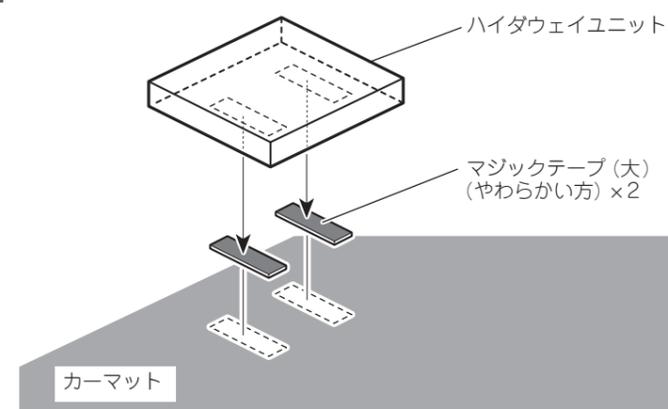
### ハイダウェイユニット

#### 1 マジックテープ(大)(かたい方)をハイダウェイユニットの底面に張り付ける

マジックテープを張り付ける前に、汚れをよく拭き取ってください。



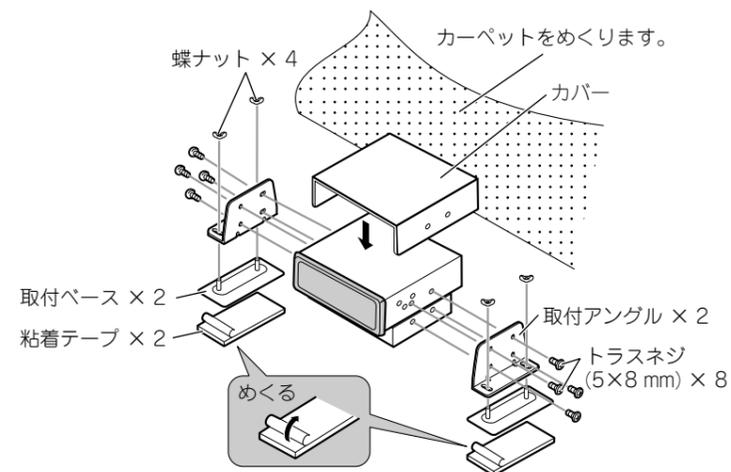
#### 2 マジックテープ(大)(やわらかい方)を取り付け場所に張り付ける



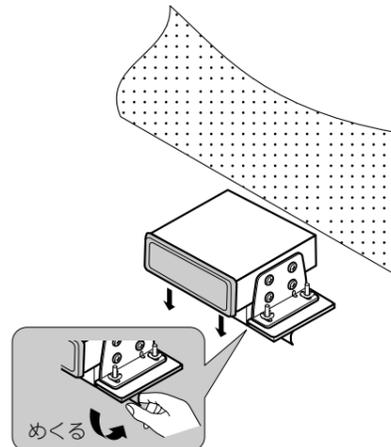
取付 3 本体とハイダウェイユニットをシート下またはトランク内に取り付ける場合

シート下またはトランク内の床の場合

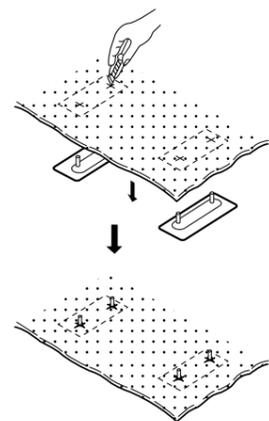
1 本体に取付アングルを取り付ける



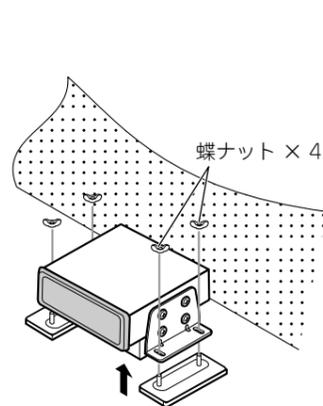
2 取り付ける位置を決め、粘着テープを張る



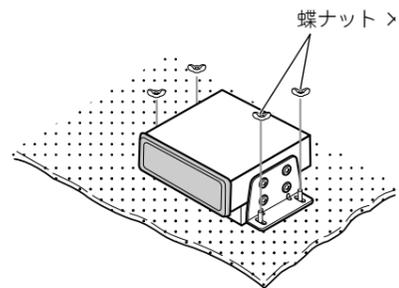
4 カーパーットを元に戻し、ネジ部をカーペットの上に出す



3 蝶ナットを外し、本体を一度取り外す

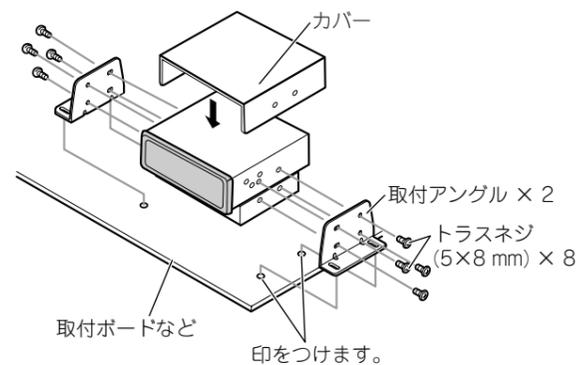


5 本体を取り付け、しっかり固定する

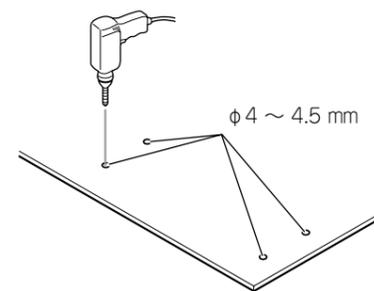


トランク内の取付ボードの場合

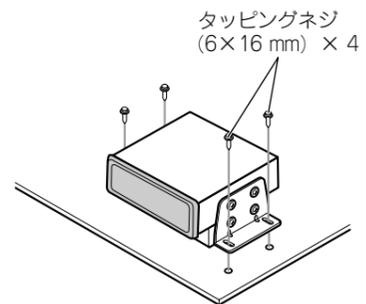
1 本体に取付アングルを取り付ける



2 取り付ける位置を決め、穴を開ける



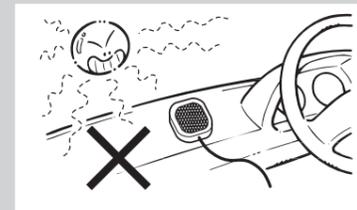
3 タッピングネジで、しっかり固定する



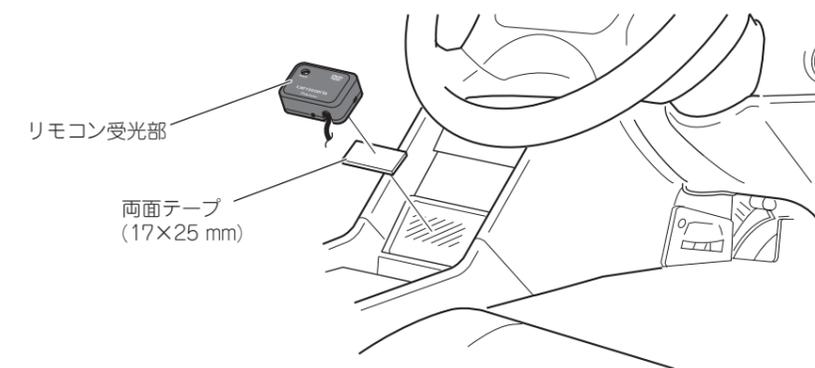
取付 4 リモコン受光部の取り付け

取り付け上のご注意

- 直射日光の当たるダッシュボードの上には、絶対に取り付けしないでください。高温により故障する恐れがあります。
- リモコンの信号がとどく範囲内に取り付けてください。



付属の両面テープをリモコン受光部の裏面に張り付け、センターコンソールなどに取り付けます。



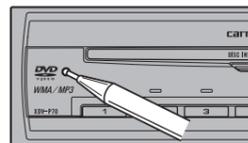
## 動作を確認する

接続・取り付けが終わったら、次の操作を行って、本機が正常に動作することを確認してください。

**1** 接続・取り付けをもう一度確認する

## 確認

接続・取り付けに誤りがないか、各コネクタは確実に接続されているか、もう一度、目で見て確認してください。

**3** 車のエンジンをかける**2** ボールペンの先などでリセットボタンを押す**4** 本機の動作を確認する

(E37 取扱説明書)